ストリートタコメーターキット 電気式　取扱説明書

商品名	商品番号	適応車種およびフレーム番号
W&B（ホワイトパネル/バルブ照明）	：０５－０５－０００１	12Vモンキー：Ｚ５０Ｊ－２００００01～
ブルーLED（ホワイトパネル/ブルーLED照明）	：０５－０５－０００３	：ＡＢ２７－１００００01～
B&G（ブラック＆グリーンパネル/バルブ照明）	：０５－０５－００１３	12Vゴリラ　：ＡＢ２７－１００００01～
		モンキーFI　：ＡＢ２７－１９０００01～

・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

○このタコメーターキットは、エンジンをスープアップした時に必需品となるタコメーターキットです。
　タコメーターは精度の高い電気式で、最高表示回転数は１４０００ｒｐｍ。
　メーター本体は耐久性の高いステンレスを使用し、ラバーマウント式により振動低減させています。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんので、ご注意下さい。
◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎リペア部品に付きましてはリペア部品番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
◎スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、ハイパーＣＤＩ、スーパーストリートアウターローターを除いて、他の点火系部品との併用はなさらないで下さい。タコメーターが正常に作動しなくなる可能性があります。

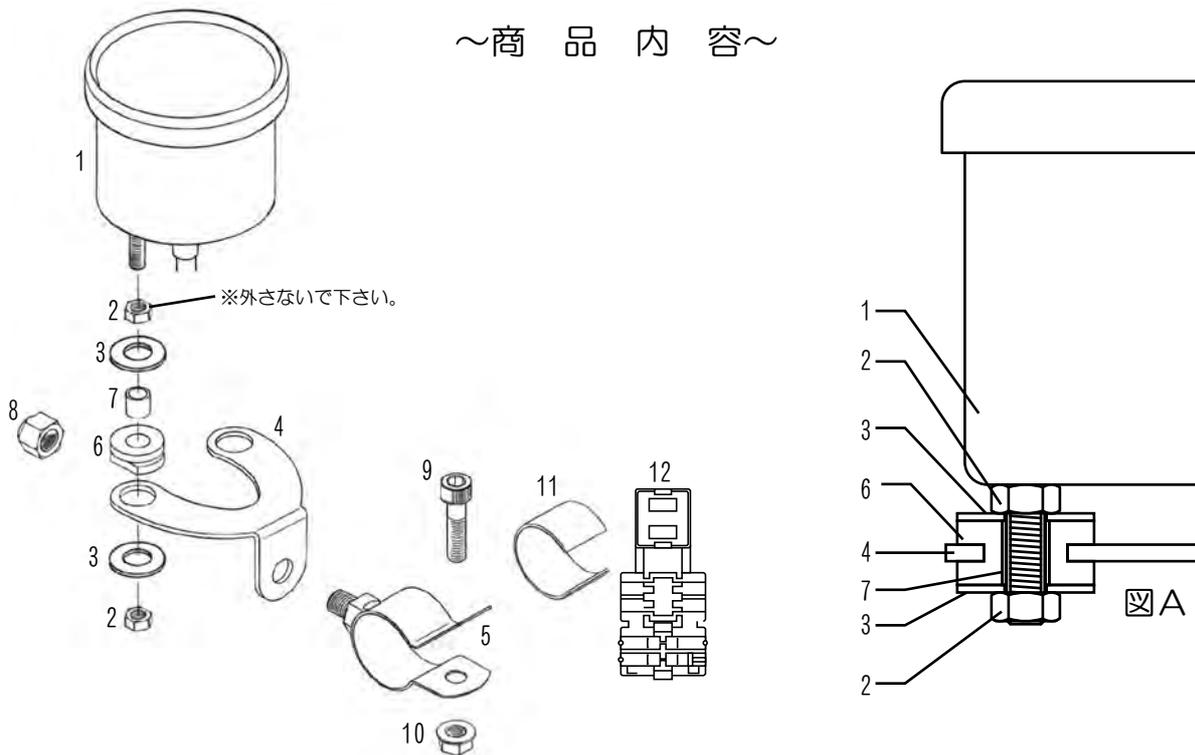
⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。
　（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
　（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。
　（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。
　（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）

⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

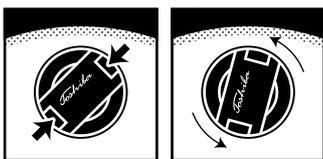
・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
　（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
　（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
　（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

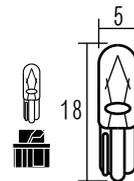
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	電気式タコメーター単体	1	別記	
2	ナット M5※1	4	00-00-0272	10
3	プレーンワッシャ M5用	4	00-00-0273	10
4	メーターステー	1	別記	
5	ホルダー	1		
6	クッションラバー	2	00-05-0019	4
7	カラー	2		
8	フランジナット M8	1	00-00-0275	6
9	ソケットキャップスクリュー M6X15	1	00-00-0042	10
10	フランジナット M6	1	00-00-0173	6
11	ラバープレート	1	00-00-0274	1
12	エレクトロタップ※2	2～3	00-05-0015	5
13	Lレンチ 5mm	1	-	-

※1）メーターに組み付け済み
※2）W&BとB&Gは3個、ブルーLEDは2個付属

W&B電気式タコメーター単体：05-05-0002
ブルーLED電気式タコメーター単体：05-05-0004
B&G電気式タコメーター単体：05-05-0014
ハンドルクランプメーターステー(番号3～11のセット）：09-05-011

バルブの取り外し方（バルブ照明のメーターのみ）

底面にあるゴムキャップを外すと、穴の中に黒色プラスチック製ののソケットが見えます。
ソケット両端の溝を先端の細いラジオペンチやピンセットでつかみ、反時計回りに回して下さい。
約30度回すとロックが解除され、ソケットを取り出せます。

当社リペアパーツ品番：09-05-0051
（ソケットとバルブセット）

T5ウェッジ12Vバルブ
（市販品をご利用頂けます）

～取　り　付　け　要　領～

1．ハンドルを左右に切った状態で、タンク等にメーターが干渉しない位置に、⑪ラバープレートをハンドルパイプに巻き付け、⑤ホルダーを⑨ソケットキャップスクリュー及び⑩フランジナットにて締め付け固定して下さい。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
Ｔ＝８～１０Ｎ・ｍ（０．８～１．０ｋｇｆ・ｍ）

2．④メーターステーの２つの穴に⑥クッションラバーをはめ込み、⑦カラーを差し込んで下さい。

3．図Ａを参照して、各部品を取り付け、固定して下さい。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
Ｔ＝５Ｎ・ｍ（０．５ｋｇｆ・ｍ）

4．（１）でハンドルパイプに取り付けた⑤ホルダーのネジ部に、（３）で組み立てた④メーターステーを⑧フランジナットにて取り付け固定して下さい。
注意：規定トルクを必ず守って下さい。
Ｔ＝２２～２４Ｎ・ｍ（２．２～２．４ｋｇｆ・ｍ）

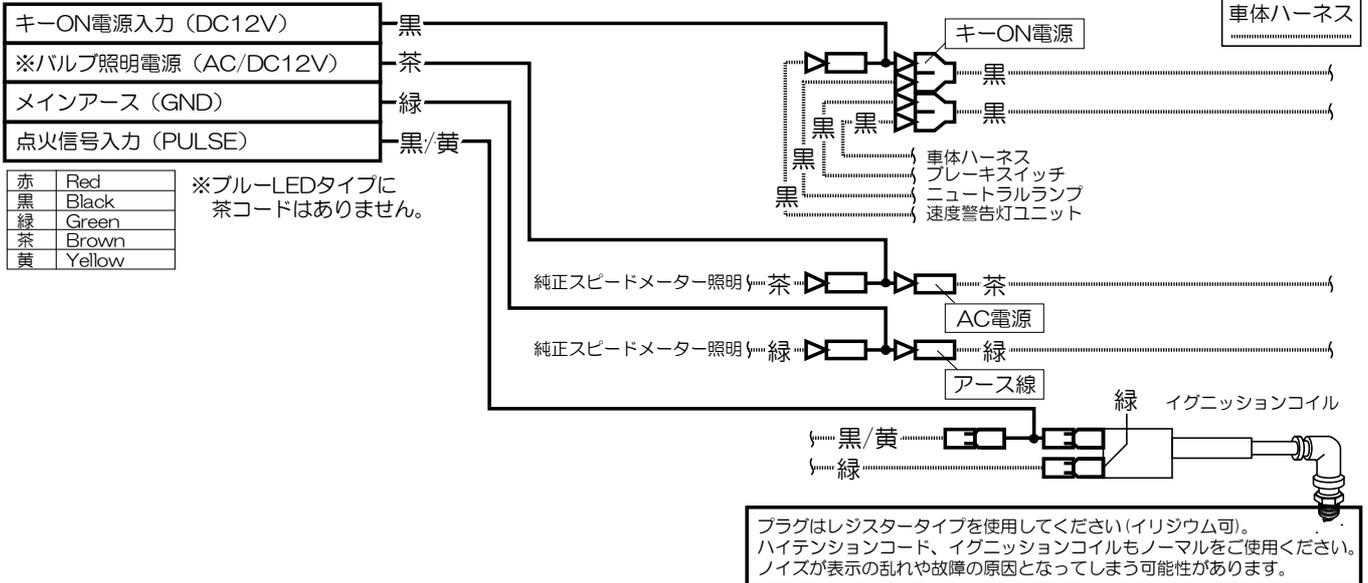
5．ヘッドライトユニットを取り外し、ヘッドライトケース後方の穴から①タコメーターのコード類を入れ、配線図の様に各コードを接続して下さい。

6．①タコメーターの黒／黄コードをイグニッションスイッチ付近まで取り回し、イグニッションコイルのコード間に接続して下さい。

7．ヘッドライトユニットを取り付け、エンジンを始動し、タコメーターの照明ランプの点灯状態と作動を確認して下さい。
警告：必ず換気の良い場所でエンジンを始動させて下さい。

Jan./25/' 11

１２Ｖモンキー・ゴリラ（キャブレター）

メーターの黒コードを車体の黒コードに、メーターの茶コードを車体の茶コード※に、
メーターの緑コードを車体の緑コードに割り込ませて下さい。
また、メーターの黒コードと茶コードを一緒に車体の黒コードに割り込ませる事で、キーONに連動しメーター照明を
点灯させる事も可能です。
メーターの黒/黄コードをイグニッションコイルの一次側に接続。発火回数の設定値は˝2˝。

モンキーFI（インジェクション）

純正スピードメーター車は、タコメーターの二股ギボシ部分を切り落とし、付属のエレクトロタップを使い接続して下さい。
当社製スピードメーター装着車は、配線をギボシ間に割り込ませる事が出来ます。発火回数の設定値は˝1˝。

●純正スピードメーター装着車

タコメーター

キーON電源入力（DC12V）
※バルブ照明電源（AC/DC12V）
メインアース（GND）
点火信号入力（PULSE）

黒
茶
緑
黒/黄
エレクトロタップ
エレクトロタップ
純正スピードメーター
エレクトロタップ
黒
茶
緑
3P
黒
茶
緑
緑
イグニッションコイル
桃/青
黒/青

赤	Red
黒	Black
緑	Green
茶	Brown
黄	Yellow

青	Blue
桃	Pink

※ブルーLEDタイプに
茶コードはありません。

プラグはレジスタータイプを使用してください(イリジウム可)。
ハイテンションコード、イグニッションコイルもノーマルをご使用ください。
ノイズが表示の乱れや故障の原因となってしまう可能性があります。

●当社製スピードメーター装着車

タコメーター

キーON電源入力（DC12V）
※バルブ照明電源（AC/DC12V）
メインアース（GND）
点火信号入力（PULSE）

黒
茶
緑
黒/黄
上図参照
当社製スピード
メーターキット
黒
緑
黒
緑
3P
黒
茶
緑
当社製スピードメーターキット付属のサブコード

赤	Red
黒	Black
緑	Green
茶	Brown
黄	Yellow

青	Blue
桃	Pink

※ブルーLEDタイプに
茶コードはありません。

○エレクトロタップの使い方

ストッパー
接続端子
車体ハーネス
メーター配線

電気式タコメーターの発火回数設定方法

本製品はモンキーFIやエイプFIでご使用頂けるよう、発火回数の設定機能を装備しております。発火回数の設定値を誤ると、表示数値が２倍や半分・・になります。
発火回数設定値は1、2、4のいずれかでほとんどのバイクに適合します。指針が振れや振り切ったままなど不安定な不具合の場合、設定値ではなく点火信号以外の制御信号やノイズを読み込んでしまっている可能性があります。
抵抗無しプラグや外品プラグコード、イグニッションコイル、CDI、発電コイルなどは、上記不具合の原因となりますのでご注意下さい。また、当社適合確認車輌以外では、信号を読み込めない可能性があります。

1　1本体裏面にあるスイッチを押しながら、キーをONにして下さい。
スイッチは指針がチェック作動を開始するまで押し続けて下さい。（キーONの後、約３秒間）
※キーON直後に指針がチェック作動してしまったら失敗です。スイッチをしっかり押しながら再度キーをONにして下さい。

2　指針がチェック作動を開始したらスイッチを離して下さい。
チェック作動後設定モードになり、指針が現在の設定値を指します。

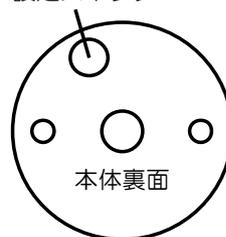
3　スイッチを押す度に設定値が変わり、指針の指す位置も変わります。

4　希望の設定値に指針を合わせ、５秒間何も操作せず待って下さい。

5　５秒後、自動的に指針がチェック作動を開始し、設定モードが終了します。

設定スイッチ

本体裏面

6　エンジンを始動し、作動を確認して下さい。
設定値は1、2、4のいずれかでほとんどのバイクに適合します。誤っているとあきらかに異なった数値を指します。例えば、設定値2が正しいバイクで、1と設定すると表示数値が２倍になり、4を設定すると半分になります。

設定値	発火回数	比率※	参考適合車種	メモ
1	2回転１発火	10000	モンキーFI、エイプFI	多くのインジェクション車
2	1回転1発火	5000	モンキー/エイプ（CDI点火）	多くの4ストローク単気筒車/4気筒車、一部インジェクション車
3	2回転3発火	3333		
4	1回転2発火	2500		
5	2回転5発火	2000		
6	1回転3発火	1666		
7	2回転7発火	1429		
8	1回転4発火	1250		

※設定値1で10000rpmの時、他の設定では表の値を指します。

正しく配線が出来ていれば、キーＯＮに連動し指針がチェック起動します。
キーＯＮに連動し指針がチェック起動せず、エンジン始動に伴いチェック起動する場合はすぐに使用を中止し、点検作業を行って下さい。
⇒配線が間違っている可能性があります。配線を再度確認して下さい。
⇒バッテリーが弱っている、機能を失っている可能性があります。ヒューズもチェックして下さい。
作動にはＤＣ１２Ｖ（直流）バッテリー電源が必要です。

指針の動きが不安定、ずれている場合
⇒バッテリーが弱っている、機能を失っている可能性があります。ヒューズもチェックして下さい。
作動にはＤＣ１２Ｖ（直流）バッテリー電源が必要です。
⇒発火回数の設定が合っているか確認して下さい。
⇒抵抗無しプラグや外品のプラグコードやイグニッションコイル、ＣＤＩなどの点火装置を変えていると、作動不良や故障の原因になります。

〒584－0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL　０７２１－２５－１３５７
FAX　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL　http://www.takegawa.co.jp

Jan./25/'11